



砂防ボランティア通信

特定非営利活動法人大阪府砂防ボランティア協会

理事長あいさつ

27年度通常総会を開催

この1年の活動概要報告

危険斜面地等の点検調査

地域調整委員会活動

研修会・講習会

河川室だより(大阪府)

☆ 理事長あいさつ

大江 徹

会員の皆様には、土砂災害の防止のための調査、啓発など当協会の活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

昨年8月の「広島土砂災害」を教訓に、11月には「土砂災害警戒区域」「特別警戒区域」について区域指定のスピードアップを目指す改正土砂災害防止法が成立しました。土砂災害への備えや少しでも被害を小さくする「減災」が重要視されている現状で砂防ボランティアの役割が一層増してきています。

ここ数年、土砂災害のハザードマップをワークショップ方式で住民自身で作ることが、避難を自らの問題として具体的に検討して作成するため、効果の高いものとして評価されています。このワークショップに砂防ボランティアが参加し、土砂災害の内容や地域での危険性を説明することにより、より充実したハザードマップを作成できると期待されております。

他方で当協会がここ数年抱えている課題は、安定財源の確保です。平成23年度までは「土砂災害危険斜面等の緊急調査」(斜面地カルテの更新調査)が受注できたことにより、協会運営に当たっての必要な財源が確保できていました。しかし、その後大阪府からの受託事業がなく、歳出面で一層の縮減を図りながら、また歳入面においては新規の寄付金を募るなど、協会運営に努力しているところです。

これからも会員各位のお力添えをいただきながら、土砂災害防止の機運の醸成と減災に向けて地域と連携した幅広い活動をおこなってまいりますので、引き続き会員のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

☆ 平成27年度通常総会を開催

6月3日(水)、大阪府立労働センター「エル・おおさか」において通常総会を開催し、平成26年度事業報告・決算報告を承認、平成27年度事業計画・予算を審議し決定しました。

また、総会終了後には平成27年度第1回会員研修会を開催しました。



平成27年度総会(エル大阪)大江理事長挨拶

☆ この1年の活動概要報告

危険斜面地等の点検調査・防災啓発活動

土砂災害から府民の命を守るため、大阪府や市町村と連携して土砂災害防止のための点検調査や防災意識の向上・啓発に努めました。

昨年度の活動内容は、土砂災害危険箇所の「パトロール」・「緊急点検」等(9回、17名)を実施するほか、啓発活動の一環として、府下各地区で進められている土砂災害警戒区域等において住民と一緒に「地区単位のハザードマップの作成」のワークショップに参加協力(4市7地区21回、42名)、地すべりの動態観測地である八尾市黒谷「市民の森」の除草活動に参加(2回、8名)するとともに、出

前講座（5地区6回、11名）を行いました。

会員の活動は38回、延べ参加人員62名となり、会員の積極的なボランティア活動は府民からも好意的に受け止められており、これからの地域防災力の向上にさらに寄与するよう努めていきたいと思いをします。



現地調査
（岸和田土木管内相川・塔原・大沢地区）



ハートマップ作成ワークショップ
（和泉市若樫地区）



出前講座
（河南町立総合保健福祉センター）

研修会・講習会

1. 現地研修会－滋賀県－

・平成26年12月2日 現地研修会

滋賀県土木交通部砂防課、滋賀県東近江土木事務所および滋賀県南部土木事務所の協力を得て、近江八幡市沖島地区の急傾斜地崩壊対策事業および野洲市南櫻地区の砂防堰堤事業について会員25名、大阪府からは4名参加して現地研修会を開催しました。

JR大阪城公園駅西側大型バスは午前9時過ぎに出発、阪神高速（環状線、大阪池田線）、名神高速道路を経由して11時半頃に「国民休暇村近江八幡」に到着しました。そこから滋賀県の皆さんと合流し、沖島へは車で15分程度でした。沖島は、近江八幡市の沖合約1.3kmに浮かぶ周囲6.8km、面積約1.53km²で琵琶湖最大の島で、急傾斜を背に狭い平坦地に人家が密集し、約350人が住んでいます。

近江八幡市沖島地区の急傾斜地崩壊対策事業は、住家背後の急斜面地で行う法面崩壊防止対策（アンカー付き吹き付け法砕工、ロックボルト＋ワイヤーロープ工（ネット工法）、高強度ネット待ち受



滋賀県野洲市南櫻地区の砂防堰堤事業地（滋賀県庁の皆さんと参加者）

け工)については、平成27年3月に工事着手とのことでした。なお県施行である沖島地区急傾斜地崩壊対策事業について近江八幡市が一部負担しています。

沖島から「国民休暇村近江八幡」に戻り、遅めの昼食をとりました。午後1時半に「国民休暇村近江八幡」を出発、野洲市南櫻地区の砂防堰堤事業地には3時過ぎに着きました。2基の砂防堰堤は保全対象として災害時要援護者関連施設および災害時の避難路、市道、名神高速道路(約60m)を抱える淀川水系・大山川支流の土石流危険溪流に整備されるもので、平成23年度に着手され現地はほぼ概成していました。

砂防施設の見学を終え午後4時大阪に向け帰路に着きました。大きな渋滞もなくバスは予定の5時半にホテル京阪天満橋前に到着し、その後有志で懇親会を持ちました。会員同士の意見交換、情報交換の場として貴重な機会でした。

2. 砂防講習会

(1) 平成27年2月3日 近畿2府4県砂防ボランティア協会共催の講習会(奈良県文化会館)

・「土砂災害に対する警戒避難支援システムの開発」

講師 京都大学防災研究所 教授 藤田正治氏

・「紀伊山地砂防における大規模河道閉塞対応の現状」

講師 国土交通省紀伊山地砂防事務所 所長 桜井 亘氏

・「砂防ボランティアの位置づけと警戒避難に向けた取り組み」

講師 砂防ボランティア全国連絡協議会 会長 森 俊勇氏

・「土砂災害防止に向けての奈良県の取り組み」

講師 奈良県県土マネジメント部砂防課 課長補佐 安井広之氏

・「奈良県砂防ボランティア協会について」

講師 奈良県砂防ボランティア協会 理事 堀川元章氏

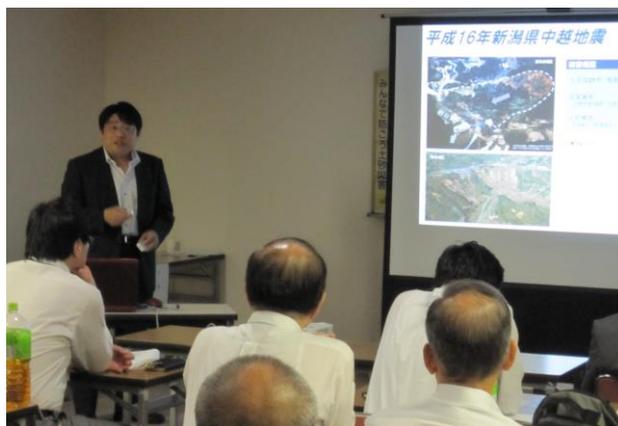
(2) 平成27年6月3日 通常総会后、会員研修会を開催

・「最近の大規模土砂災害と砂防ボランティアについて」

講師 (一財)砂防ボランティア整備推進機構
理事長付部長 永田雅一氏

・「『減災』に向けて」

講師 大阪府政策企画部危機管理室
防災企画課長 谷口友英氏



平成27年度通常総会后の会員研修会風景
講師；砂防ボランティア整備推進機構部長 永田 雅一氏

☆ 平成27年度主な事業予定

- ・11月 水害・土砂災害に関する防災講演会(大府砂防協会・河川協会と共同開催)
- ・12月 現地研修会(兵庫県)
- ・2月 土砂災害に関する講習会(近畿ブロック)近畿2府4県砂防ボランティア協会共催(和歌山県)

☆ お知らせ

・藤井勇氏が砂防ボランティア活動等功労者として表彰されました。

去る6月4日（木）、山形市で開催された「H27年度砂防ボランティア全国のつどい」において、当協会から藤井勇氏（八尾市OB）が日頃の活動に対し、「砂防ボランティア活動等功労者」として、砂防ボランティア全国連絡協議会から表彰を受賞されました。藤井勇さんは日頃、八尾市、柏原市の丘陵地を回り、渓谷の状況などの変化を市役所などに報告するなど地道な活動を長年続けておられます。昨年の藤本光大氏（現副理事長）と井上整氏（前副理事長）に続く2年連続の受賞となりました。



藤井勇氏の功労者受賞



功労者受賞の記念撮影（後列右から3人目が藤井勇氏）

河川室だより

—大阪府都市整備部河川室河川環境課より—

◎ 土砂災害防止法に基づく「基礎調査予定箇所」を公表しました。

「指定箇所」・「基礎調査結果」・「基礎調査予定箇所」は「大阪府土砂災害防止法」で検索

☞ URL ⇒ <http://www.pref.osaka.lg.jp/damusabo/dosyahou/index.html>

◎ 防災情報は「おおさか防災ネット」で検索

URL ⇒ <http://www.cds.osaka-bousai.net/pref/index.html>

◎ 土砂災害防災情報は「土砂災害の防災情報」で検索

URL ⇒ <http://www.cds.osaka-bousai.net/sabou/Index.html>

◎ 市町村ごとの「大雨・洪水警報などの気象情報」、「台風、地震・津波情報」、「災害時の避難勧告・避難指示」、「土砂災害警戒情報」等を携帯電話メールで配信しています。受信するには次のアドレスに空メールを送信して、設定してください。

E-mail ⇒ touroku@osaka-bousai.net

◎ 庁ホームページに「土砂災害警戒判定メッシュ情報」が掲載されています。（平成25年6月27日より）

携帯の登録メールのQRコードはこちら



特定非営利活動法人 大阪府砂防ボランティア協会

〒540-0033 大阪市中央区石町2-5-8 日宝中之島ビル4F

TEL/FAX 06-6809-7122

E-mail: osakasabovo@tea.ocn.ne.jp

<http://o-sabovo.sakura.ne.jp/>

—砂防ボランティア会員 募集中!!—

年齢、性別、経験（砂防に関する知識等）は問いません。

<当協会の構成>

正会員 79名

斜面判定士 62名

賛助会員

個人 8名

法人 6社

（平成27年7月現在）

●●●●●●●●●● ●当協会を支援していただいている法人賛助会員（アルファ順） ●●●●●●●●●●

(株)浅沼組、(株)エヌイーエス、(株)奥村組、(株)竹中土木
日本工営(株)、(株)ニュージェック

☆ お知らせ

・藤井勇氏が砂防ボランティア活動等功労者として表彰されました。

去る6月4日（木）、山形市で開催された「H27年度砂防ボランティア全国のつどい」において、当協会から藤井勇氏（八尾市OB）が日頃の活動に対し、「砂防ボランティア活動等功労者」として、砂防ボランティア全国連絡協議会から表彰を受賞されました。藤井勇さんは日頃、八尾市、柏原市の丘陵地を回り、渓谷の状況などの変化を市役所などに報告するなど地道な活動を長年続けておられます。昨年の藤本光大氏（現副理事長）と井上整氏（前副理事長）に続く2年連続の受賞となりました。



藤井勇氏の功労者受賞



功労者受賞の記念撮影（後列右から3人目が藤井勇氏）

河川室だより

—大阪府都市整備部河川室河川環境課より—

◎ 土砂災害防止法に基づく「基礎調査予定箇所」を公表しました。

「指定箇所」・「基礎調査結果」・「基礎調査予定箇所」は「大阪府土砂災害防止法」で検索



URL ⇒ <http://www.pref.osaka.lg.jp/damusabo/dosyahou/index.html>

◎ 防災情報は「**おおさか防災ネット**」で検索

URL ⇒ <http://www-cds.osaka-bousai.net/pref/index.html>

◎ 土砂災害防災情報は「**土砂災害の防災情報**」で検索



URL ⇒ <http://www-cds.osaka-bousai.net/sabou/Index.html>

◎ 市町村ごとの「大雨・洪水警報などの気象情報」、「台風、地震・津波情報」、「災害時の避難勧告・避難指示」、「土砂災害警戒情報」等を**携帯電話メール**で配信しています。受信するには次のアドレスに空メールを送信して、設定してください。

E-mail ⇒ touroku@osaka-bousai.net

◎ 象庁ホームページに「**土砂災害警戒判定メッシュ情報**」が掲載されています。

（平成25年6月27日より）

携帯の登録メールの
QRコードはこちら



特定非営利活動法人 大阪府砂防ボランティア協会

〒540-0033 大阪市中央区石町2-5-8 日宝中之島ビル4F

TEL/FAX 06-6809-7122

E-mail: osakasabovo@tea.ocn.ne.jp

<http://o-sabovo.sakura.ne.jp/>

-砂防ボランティア会員 募集中!!-

年齢、性別、経験（砂防に関する知識等）は問いません。

<当協会の構成>

正会員 79名

斜面判定士 62名

賛助会員

個人 8名

法人 6社

（平成27年7月現在）